

このコーナーでは、公演の鑑賞や事業への参加だけではお伝えきれない情報や出来事を、現場の視点を交えながら幅広くお届けします。今回は、昨年12月に上演した、『akakilike』公演の関連企画について、ライターの尾上そらさんにレポートいただきました。

## impressions

### 考える・観る・表現する

akakilike公演と  
こどもステーションplus  
&キラリふじみ・中高生ワークショップ



中高生ワークショップの様子



akakilike 公演

「地域と市民に開かれた場所」。

それが、これまで幾度も取材させていただいた筆者にとっての、富士見市文化会館キラリ☆ふじみを定義する言葉だ。芸術監督と会館周辺に住む子どもたちが定期的と一緒に「遊び場」をつくる「こどもステーションplus」を筆頭に、幅広い年齢層を対象とする各種のワークショップや市民が参加できる企画の充実、地域の商店や物産と連携した事業など鑑賞機会の創出だけでなく、市民の求めに幅広く応える姿勢が年間のプログラムからうかがえる。それらは公立文化施設としての強みであり、無比の魅力となるものだ。

2020年12月、キラリふじみ初登場のakakilikeの『眠るのがもったいないくらいに楽しいことをたくさん持って、夏の海がキラキラ輝くように、緑の庭に光あふれるように、永遠に続く気が狂いそうな晴天のように』公演と、その前後に実施されたワークショップの運動企画は、そんな会館の在りようを知る最適のプログラムだった。

演出家、振付家、ダンサーの倉田翠と映像や照明、音響などのテクニカル・スタッフで構成されたakakilikeは主に舞台作品をつくる京都拠点の創作集団。ダンスや演劇など既存の枠組にとらわれず、出演者や題材との「出会い」を純度高く作品に反映させる作風が、ジャンルを超えて高く評価されている。2019年に初演された『眠るのが〜』は、18年3月に倉田が出会った京都ダルク（京都市にある薬物依存症回復施設）と共同制作した作品。入所者やスタッフが倉田と共に舞台上に立って自らの経験を語り、語りを繋ぐように倉田が踊り、並行して全員で作った料理を舞台の最後に食べるという構成になっている。

この公演に伴い実施されたのが「こどもステーションplus」(小学生対象)と「キラリふじみ・中高生ワークショップ」だ。公演前の12月20日と当日27日観劇後の2回開催で、これまでも会館でワークショップを手掛けて来た南波圭(NPO法人演劇百貨店、なんばすたーず、青年団)の進行に芸術監督・白神ももこも補佐として加わり、初回は京都の倉田をZOOMで繋いでやりとりをした。

小学生たちの初回は倉田の提案により、ダルクメンバーの“おっちゃん”たちへのクリスマスプレゼントづくりがメインに。チームに分かれ、倉田からそれぞれの“おっちゃん”の好きなものや、最近ハマっていることなどを聞き、画用紙、針金、クレパスやマジックなどを駆使しながら夢中になって世界で一つの手作りプレゼントを形にしていく。

一方、中高生たちは緊張ほくしのゲームも交えつつ、倉田からタイトルに込めた想いや、創作を共にしたメンバーがどんな人々かなどをじっくり聞

き、その後、南波からの課題「タイトルからイメージする画をキラリふじみの中からみつけて写真に収める」にトライ。慣れた様子で会館の内外に散り、それぞれ課題と、今の自分自身が投影された風景を撮影していく。二つのワークショップから生まれた、カラフルかつ想いのこもった贈り物と写真は、翌週の公演本番時にロビーや廊下に飾られており、アーティストと作品、それを観る人々をより深く結びつけるため語りかけてくるようだった。

さらに、小学生は27日の11時回の前後に分けて二度目のワークショップを開催。観劇後は画用紙を1枚ずつ渡され、公演を見て感じたこと・考えたことを言葉や絵で自由に書くというお題をもらう。部屋のあちこちに陣取り、思い思いの姿勢で画用紙に向かう表情は真剣そのもの。すぐに手を動かす子、考え込む子などそれぞれだが、小さな身体いっぱい作品を受け止めたものを、自分らしい表現に変換する高い熱量が伝わってくる。講座の終わりには倉田と出演者数人が講座に駆けつけ、短いながらプレゼントの御礼や舞台を観た感想を交換する時間も持った。

高校生たちは同日の15時回を鑑賞。初回のワークショップ後、「公演までの一週間、タイトルからイメージする写真を一日3枚以上撮る」という宿題の発表に加え、観劇後も南波からもらった課題を撮るため再び会館の内外で撮影を行う。「今の自分に一番近いと思うもの」と「その場で引いたカードに書かれたもの」を撮るという内容で、南波が用意したカードにはワークショップ参加者の名前が書いてあり、参加者はそれぞれ風景の中に名前的人物がシルエットや身体の一部だけ写っているなど、アイデアが活きた構図の写真を撮っていた。講座の終わり近くには倉田も合流。公演と写真、それぞれの感想を交換し、その会話の中でも中高生たちと作品の距離がさらに近いものになっていくのが感じられた。

たとえば、わかりやすく物語のある舞台作品を観ても感想は十人十色、まったく同じ言葉で語れるものではないはず。特に大人はまじめさゆえか、正解などないにも関わらず、自分の感じたことや解釈が“正しいかどうか”を気にしたりしてしまう。『眠るのが〜』のように重い、日常での接点が少ない題材の作品はなおさら観る人への問いかけも多く、観劇後に思い乱れる人も多いのではないだろうか。

だが二つのワークショップは、そんな窮屈な考えを吹き払ってまっすぐに作品に向かい、子どもたちの中に生まれた考えや感情を、新たな表現に生まれ変わらせる場所と時間になっていた。よく観ることは、よき表現を生み出す。舞台芸術が人にもたらす素晴らしい化学反応を形にし、鑑賞に加えた糧にする充実した事業を目撃した。(文：尾上そら)

## 富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ

http://www.kirari-fujimi.com

開館時間 9:00~22:00 [休館日を除く]

〒354-0021 埼玉県富士見市大字鶴馬1803-1

TEL. 049-268-7788 FAX. 049-268-7780

@kirarifujimi @kirari\_fujimi

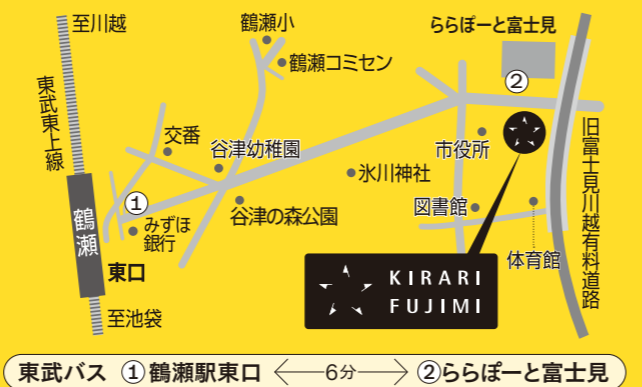
◎施設利用料及びチケット代金の納入は21:00まで。

◎施設を初めてご利用になる場合は、事務室窓口、またはお電話にてお問い合わせください。

2021年4月1日発行 編集・発行:富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ(公益財団法人キラリ財団)

次号vol.73は2021年7月1日発行

アクセス ― 東武東上線「鶴瀬駅」東口より東武バス=約6分/徒歩=約20分「ららぽーと富士見」行きバスは、「志木」「ふじみ野」「大宮」からも出ています。 無料駐車場あり



東武バス ①鶴瀬駅東口 ←6分→ ②ららぽーと富士見

design: Yuchiro Matsui



# HOTキラリ

Cultural Centre of Fujimi City · KIRARI FUJIMI

富士見市民文化会館  
キラリ☆ふじみ情報誌

2021 4 月号

VOL.72 (4-7月)

## 良い汗のかける劇場へ

白神ももこ

言わずもがな2020年度は、劇場の役割や人との関わりが変わっていく、変わらざるを得ない年でした。さらに、改修工事なども相まって劇場での事業は半分でしたがなんとか公共ホールとしての役割を果たせないだろうかと奮闘した年だったように思います。芸術監督が田上豊さんとの2人体制だったことは、新しいオンラインというツールにキラリのスタッフと共に踏み切れる勇気と原動力となりました。今までキラリのこどもステーションを通して子どもたちから学んだ知恵で、立場を越えてみんなで汗をかくことや面白いことをやってみる!自発的にやってみよう!とアイデアを投げかけることは大人にとっても大事なことだと思いました。ダンスなどの表現活動でもこのような状況を作っていきたいともろんでいます。これからも知恵を出し合って参りますので、どうぞよろしく願いいたします。



写真上3点:『モガ溪谷』(2020.7月) ©三浦麻旅子

下:群読音楽劇『銀河鉄道の夜2020キラリ☆ふじみ』(2020.9月) ©松本和幸

## 再び、原っぱのような劇場へ

田上豊

昨年は、とても大変な一年となりました。コロナによって、市民の方々の直接的なコミットが困難となり、「劇場」が人の集う場所であるが故にその本来の機能を果たせなくなったことは、未曾有の辛さがありました。と同時に、「会う」というシンプルな事象の中に存在したたくさんのかげがえのないものを再認識し、芸術監督として、アーティストとして、市民のための劇場とは何かを改めて問われたと思います。日々変化する難しい状況を耐え忍びながら一つ一つの事業を前に進めるのは緊張の連続で、トライアル的に配信事業を行なった時は、「画面の先の市民の方に届け!」と汗を流して奮闘し、客席数の制限をかけて本番を行なった時は、空いている席にも「ここに座るはずだった市民の人の分まで!」と祈るような気持ちでした。また、三密を避けて実施したワークショップの際には、「お互いに近づけなくても、マスクしていても絶対楽しんでもらうんだ!」と力と笑顔を振り絞る…。力不足を痛感し、不甲斐ない己に沈んだ気持ちになる日も多くありましたが、これも全て新年度への糧に変えて心機一転頑張っ参りたいと思います。やっぱり、みなさんに「会いたい」。これに尽きます。したがって、新年度では、市民の皆さんがますますキラリ☆ふじみを身近に感じていただけるように参加型のプログラムを多角的に数多く実施する予定です。どうぞ、ご期待ください。白神ももこさんと力を合わせて、劇場本来の醍醐味である「みる、きく、感じる」に加えて、「いろんな人と会える、集える、楽しめる」そんな原っぱのような劇場を取り戻したいと思います。

# KIRARI FUJIMI 2021 04 — 2022 03

## program

2021年4月—2022年3月のプログラム

2021

**6** **キラリ☆風流寄席**  
Jun. 公演情報をご覧ください→

**7** **サーカス・バザール**  
Jul. 「地産地消」を合言葉に、市内の農産物や特産品をあつかうバザールの中で、さまざまな場所から集ったサーカスや大道芸人たちが、多種多彩なパフォーマンスを繰り広げます。

**ワークショップ「えんげきをつくろう」**  
小学3~6年生を対象にした、夏休みを使って演劇づくりをトコトン楽しむプログラムです。参加者募集は6月頃開始予定です。

**8** **芸術監督企画**  
Aug. **身体で感じる音楽会—前編—(仮)**  
総合演出:白神ももこ、田上豊  
宇宙の雄大さ、神秘さを楽しむホルスト作曲の組曲『惑星』を元に、音楽家、ダンサー、キラリ☆かげき団等のさまざまなメンバーで創作する、おやこで楽しめる作品です。

**9** **劇団うりんこ『クローゼットQ』**  
Sep. \*おやこ劇場共催  
脚本・演出:田辺剛(下鴨車窓)  
名古屋を拠点に、46年間子どもたちと舞台をつくりあげてきた劇団うりんこの作品を、子どもと大人が共に豊かな心を育む活動を行う、近隣のおやこ劇場と共に上演します。

**10** **市民と創る朗読劇(仮)**  
Oct. 演出:田上豊  
演じることや光や音を生み出すこと。作品をつくる過程をさまざまな角度から体験出来るプログラムを準備しています。

**11** **二兎社『鷗外の怪談』**  
Nov. 作・演出:永井愛  
出演:松尾貴史 瀬戸さおり 木野花 ほか  
永井愛が文豪・森鷗外の複雑怪奇な内面に迫る意欲作。キャストを一新して7年ぶりの再演です。

**第5回ふじみ大地の収穫祭**  
祝う!味わう!語り合う!  
“食”と“芸能”を中心に、富士見をたっぷり味わう1日です。

**12** **芸術監督企画**  
Dec. **ダンス公演**  
幅広い世代の方々に楽しんでいただけるダンス作品の上演を計画中です。

新型コロナウイルス感染症予防対策として、公演内容に変更が生じる場合がございます。最新情報はキラリ☆ふじみまでお問い合わせいただくか、劇場ホームページ等をご確認ください。

2022

**1** **ニューイヤーコンサート2022**  
Jan. “質の高さ”にこだわりぬいたコンサートをプロデュースするトッパンホールの西巻正史と共に、聴きごたえたっぷりのコンサートと、クラシック音楽を身近に感じる体験プログラムをお贈りします。

**キラリ☆新春邦楽演奏会**  
“邦楽”を大切に未来へつなげていこうと、市内や近隣で活動する団体とともに開催する恒例の演奏会。参加団体募集は7月頃の予定です。

**2** **キラリ☆ダンスフェスティバル vol.19**  
Feb. キラリふじみで活動するさまざまなジャンルのダンスグループと作るオリジナルのフェスティバルです。参加団体募集は7月頃の予定です。

**スタインウェイ演奏体験&観覧**  
メインホールのピアノ“スタインウェイ”の艶やかな音色をお楽しみください。

**3** **万作の会 狂言公演**  
Mar. 普遍的な人間の姿を“笑い”によって大らかに表現する狂言を、一門の至芸と楽しい解説とともに楽しみください。

**キラリ☆かげき団 第15回公演『変身』**  
オペラシアターこんにやく座の指導のもと、1人ひとりがそれぞれに輝くようにと願いを込めて結成したキラリ☆かげき団が挑む15作目は、フランツ・カフカ原作の家族の物語です。団員募集中!

**橋爪功の朗読**  
丁寧な編み上げられた豊かな物語の世界を、ダイナミックな演劇空間として創り出します。

**キラリふじみ・ダンスカフェ**  
開放的なガラス張りのアトリエを会場に、カフェに行くようにダンスを楽しむ休日をお届けします。

**ランチタイムinカスケードdeコンサート**  
**子どもステーションplus**  
**ダンスステーション(仮)**  
募集情報をご覧ください。

**小中学校でのアウトリーチ事業**  
演劇、ダンス、音楽、伝統芸能などのさまざまなプログラムを、市内の小中学校へお届けします。

上記のほか、美術工芸等の展示プログラムも予定しています。



## キラリ☆風流寄席

～令和落語の新世代!! 第2弾  
“旬”の若手落語家  
キラリふじみに大集合!!～

6月に上演する「キラリ☆風流寄席」は、開館当初から館の事業を支えてきている「事業運営サポート委員会」の市民のサポートメンバーが企画する、オリジナルの寄席公演として長年親しまれています。今回は、そのメンバーを代表して、市内で美術家として活動する野村東央留さんに今回の企画についてのコメントを寄せていただきました。

「キラリふじみ開館以来、サポート委員会が中心となって、市民の皆さんに楽しんでいただくよう、番組の構成から会場周りの雰囲気づくりまで、“オリジナル”にこだわって企画を続けてきました。近年は、若手落語家によるフレッシュな感覚に溢れる番組構成を目指しています。今回は、昨年の回で直前の怪我で出演ができなかった、春風亭正太郎さんがこのたび真打昇進。九代目 春風亭柳枝としてあらためて風流寄席の高座に上がります。

“旬”の寄席を味わいに、皆さまどうぞキラリふじみにお越しください。」—野村東央留

**出演** 春風亭正太郎改め  
九代目 春風亭柳枝  
春風亭ぴっかり☆  
春風亭昇也  
柳亭市好

**6/26[土] 17:00**  
マルチホール  
¥(全席指定) 一般 2,500円 高校生以下 500円  
🎫 5/22[土] \*発売日初日はお一人様2枚まで  
\*身体障害者手帳をお持ちの方は、一般料金から10%OFF

## サーカス・バザール

### メインホールでのサーカスショー

バラエティに富んだサーカス芸が見ごたえたっぷりのサーカスショー

**7/10[土]・11[日] 14:00**  
¥(全席自由) 一般 1,000円 高校生以下 500円

## チケットの購入・参加申込み

- 1** 事務室窓口  
[9:00~21:00] 休館日を除く
- 2** WEB  
http://www.kirari-fujimi.com/  
[24時間]
- 3** 電話 049-268-7788  
[9:00~22:00] 休館日を除く

チケット発売初日は、窓口9:00、オンライン10:00、電話は翌日9:00より。

◎体調に懸念があり、ご来場出来ない場合には払い戻しを致しますので、開演時間までにご連絡ください。



## こどもステーションplus

ダンスをやっている“モモンガ”と、演劇をやっている“ゆたっちょ”が、キラリふじみにしかない遊び場をつくります。いっしょにあそぶひと、あつまれ～!

**進行** 白神ももこ 田上豊  
**4/24[土] 5/22[土] 6/27[土]**  
各日10:00~12:00  
🎫 小学生  
🆓 無料  
📍 4月=受付中  
5月=4/10[土]  
6月=5/10[月]  
窓口/電話/WEB

## ランチタイム

### inカスケードdeコンサート

### 出演者募集

館の中央に広がるカスケードをステージに、お昼のひとときにお届けする新企画のコンサートです。このコンサートと一緒に作りあげてくれる出演者を募集します。

### 募集期間

**4/1[木]～5/9[日]**

- 🎫 キラリふじみを利用されている方。音楽ジャンル不問。ただし、アコースティック音楽が望ましい。5組程度。
- 📍 資料(申込用紙・音源資料)を窓口/郵送/WEBにて提出

### 開催概要

マルチホール前からカスケードエリアを主会場として、平日のお昼時に実施する30分程度のコンサート。観客の年齢制限等は設けず、どなたでも楽しめるコンサートをつくります。  
**入場料** 無料  
**公演日** 2か月に1回程度の開催を予定しています。出演決定後、日程調整をします。  
※出演料等はありません。



## ダンスステーション(仮)

カラダを動かしながら、カラダを見つめて、アタマもココロもときほぐす、新しい時間が始まります。お気軽にご参加ください。

**進行** 白神ももこ  
**5/22[土] 13:30~15:00**  
🎫 中学生以上  
🆓 無料  
📍 4/24[土]  
窓口/電話/WEB

## Calender

4月	April	
3[土]	春のピアノコンサート	049-252-1097[MpK音楽教室]
5[月]-11[日]	創立40周年記念富士見市美術協会展	090-3801-5067[立川]
12[月]-18[日]	第20回きらめき写真展	049-253-0037[小館]
17[土]	HOSHINOダンシングアカデミーダンス発表会2021	049-255-2855[星野]
19[月]-20[火]	休館日	
21[水]	昭和浪漫の世界コンサート	080-4386-1957[大田南]
22[木]-26[月]	西陣美術織 若冲 動植物絵展	072-808-2223[西陣美術織全国巡回実行委員会]
24[土]	★こどもステーションplus スーパーイコリー Show case Proud080-4420-8880[スーパーイコリー・ザ・スタジオ]	
25[日]	尺八邦楽演奏会「玉響(たまゆら)」	070-4113-5677[渡邊]
	M・Tバレエスタジオ第10回生徒発表会	080-4096-3123[武田]

5月	May	
1[土]	癒し系弦楽器ユニット“VOS”結成コンサート	090-4917-3988[office SHIN]
3[祝]-9[日]	イラストレーターのカワノミ作品展示会「Shining」	049-270-3151[カワノミイラスト事務所]
9[日]	第18回やすらぎチャリティー歌謡ショー	090-4077-7664[藤田]
	小さな森コンサート(スタジオ奏ピアノ発表会)	090-3524-0812[吉田]
12[水]-14[金]	休館日	
22[土]	★こどもステーションplus / ★ダンスステーション(仮)	
23[日]-29[土]	デジカメクラブ翔 写真展	090-7261-4075[森田]
29[土]-30[日]	富士見市サツキ花木展示会	049-261-6102[栗原]

6月	June	
5[土]	第48回子どもフェスティバル	049-251-1140[鶴瀬公民館]
5[土]-6[日]	部田宗司個展 絵画 切絵 愛顔が幸せを作る	090-6041-3372[部田]
7[月]-13[日]	43回 ヨーロッパで出逢った風景 小田正人油彩画展	080-4294-1789[小田]
20[日]	フラコナッツ発表会~フィール・ポリネシア~	048-473-0980[フラコナッツ]
21[月]-23[水]	休館日	
26[土]	★キラリ☆風流寄席	
27[日]	★こどもステーションplus 東洋大学吹奏楽部 第63回定期演奏会	080-8123-9267[石垣]

7月	July	
7[水]	セクコンサート 二組、フルート、コーラス	049-253-6863[氷野歯科医院]
10[土]・11[日]	★サーカス・バザール	
12[月]-14[水]	休館日	049-293-7796[横井玲子ピアノ教室]
24[土]	横井玲子門下生発表会(ピアノ)2021~指導者の河合尚市先生と弦楽合奏の先生方をお迎えして~	
25[日]	サマーコンサート	049-253-6863[氷野]

※2月25日現在。最新情報は、毎月10日発行のキラリカレンダー(2か月掲載/誌面・HP)をご確認ください。